

JARL 香川クラブ報

No. 331 平成 15 年 10 月 15 日



J A 5 Y D E

クラブミーティングのご案内

今年は当初の予想を覆して、冷夏と長雨で農作物にかなりな影響が出たようです。ところが、お盆を過ぎたあたりから今度は猛烈な残暑に見舞われ、そうかと思うと 10 月に入った途端朝夕の温度が一気に下がり、体調を崩された方もおられるのではないのでしょうか。今年の始め世界を震撼させた S A R S（新型肺炎）が冬になり、また発生するのではないかと警戒されています。うまく重ね着で調整され風邪などひかず元気にお過ごし下さい。

ところで、政治の世界では先日内閣が解散し衆議院総選挙が決定しました。年金や医療の問題、郵政公社・日本道路公団の解体民営化、自衛隊の海外派兵、節操のない野党合併 etc. 一体日本はどうなるのでしょうか？

海外では北朝鮮やイラクの問題、県内では東かがわ市の議員定数を巡って住民投票など政治に関わる問題が山積みしています。われわれも、一喜一憂せず冷静に見守っていかなければなりません。そして、来る 11 月 9 日の衆議院総選挙には「この一票が政治を変えるんだ。世の中を良くするのだ」という意識を持って選挙に望みましょう。

政治とは別になりますが、先日北海道で大規模な地震が発生しました。最近機会ある毎に地震に対する問題が取り上げられていますが、大地を根こそぎ揺らす地震には現在の人間の力では勝てません。ですから、普段から地震発生時の対策を十分にして、いざその時になってパニックにならないよう意識を持って生活するようにしましょう。

さて秋本番。近所の田では稲を刈り取るコンバインのエンジン音が響きわたり、祭りの獅子舞のお囃子があちらこちらで聞こえています。運動会や文化行事など秋は本当にいろいろなことがありますね。楽しいといえばプロ野球では阪神タイガーズが 18 年ぶりにリーグ優勝を決めスポーツ誌を賑わせています。果たして言われていたほどの経済効果があったのかわかりませんが、嫌なことの続くこのご時世に久しぶりにスカッとした気持ちにさせてくれました。このクラブ報が届くころには星野監督率いる阪神タイガースと王監督率いるダイエーホークスの日本シリーズが始まっているでしょう。さて、どちらが日本一に輝くか興味津々と言うところでしょうか。

今年のクラブ行事も残すところ、香川マラソンコンテストの参加と忘年会のみになりました。そこで、クラブミーティングを下記のとおり開催いたしますので、何かとお忙しいとは思いますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願いいたします。

記

日時：11月12日（水）

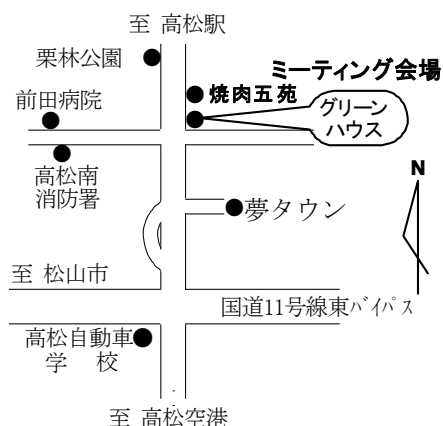
19：30から

場所：グリーンハウス（東ハゼ町）

議題：1、香川マラソンコンテスト
について

2、忘年会について

3、その他



北四国 A R D F 競技大会の報告

9月14日愛媛県大洲市にある家族旅行村周辺において北四国 A R D F 競技大会が開催され、クラブからたくさんの方が参加しました。当日は天候に恵まれ暑い一日になりました。会場は山の頂上を含む周辺で高低差があり見かけ以上の距離もあり、体力勝負といった感じで全クラス通じて全て探索した人がなく、失格者の多い大会でした。

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索数	備考
Y L	第2位	J F 5 I C B	1時間 56 分 47 秒	2 個	この時期の競技は、他の季節と違い特に体調を整え、暑さ対策を十分にし、こまめに水分補給をするようにしないといけないですね
	第4位	J G 5 T J J	1時間 23 分 34 秒	1 個	
OM	第1位	J F 5 M E D	1時間 35 分 23 秒	3 個	
O T	第9位	J G 5 O B X	1時間 50 分 45 秒	1 個	
	失格	J F 5 I C A	時間超過	3 個	
	失格	J I 5 X T P	時間超過	1 個	
	失格	J A 5 T O P	体調不良で棄権	2 個	

もお～死ぬんかと思った!!

d e J I 5 X T P

忘れ物をしとらんやろか、コンパスは入れとんやろか、色鉛筆は電池は……。まるで小学生が遠足に行く前夜のようにソワソワしていた。行き先は愛媛県大洲市、北四国 A R D F 大会会場である。

前日に出発をする東かがわ市のフレンド局と行くか、当日に出発をする高松近辺のメンバーに連れて行ってもらうか迷ったが、前日組の「宴会ができるでえ。」の一言で前日に出発することに決めた。(本当は、大会日の夜に東かがわのフレンド局と丸亀でのCW勉強会に参加をする為)大会前日は仕事を早めに切り上げ、16:00に高松を出発し高速を走り2時間強で大洲に着く。



テントを張ったりキャンプをするのが初めての経験なので新鮮でもあり、ワクワクもしていた。暗くなる前にテントを張り、近くのスーパーで食べ物(もちろんビール、焼酎も)を調達する。

宴会中の話題はやはり無線や A R D F に関する事ばかり。みんなは A R D F に何回も参加をしているので話の中にも余裕が伺われる。私は前夜読んだ A R D F 競技に関する本を頭に浮かべ暗唱をしていた。

大会当日の朝6:00頃に目を覚まし辺りを見渡すと朝靄の中に大洲富士が私を見下ろしていた。「今日は暑うなるかもしれないなあ。」と誰かが言った。この美しい風景と暑さがあとで私を苦しめるのである。

コーヒを飲みながらパンを頬張っていると、今日お世話になる主催者の人たちが集まりスタートライン等の設営をはじめたので挨拶をし、私達もテントを片付け競技の準備を始めた。しばらくすると当日出発組の面々が到着をしたので、挨拶にいった。「ええ〜とこやなあ。」自信にあふれている声が聞こえてくる。「やっぱり何回も競技に参加しとる人は余裕があるなあ。」と独り言。

主催者の挨拶、注意事項に続いてラジ体操をし、その後ある人は入念に柔軟体操をしているかと思いきや、ある人は太ももに”アンメルツ”を塗っている。競技開始時間が近づき、各組がスタートラインに進んでいる。私は10時25分スタートの3組である。呼出しを受け地図を受け取るとすぐに750mの円を描く、地図を眺めるがあまりよく解らない、そう地図が読めないのだ。(まあ、ええか信号の聞こえる方に行こう)と楽観的である。



スタート時間、私は緊張しながらスタートラインに並ぶ。「スタート」と同時に各競技者が走りだす、私は最後尾に付け受信開始地点に向かう。ヘッドホンを耳に付けジャックを受信機”TOP GUN”(JH5LYW氏から借りたものである)に差し込む。信号が出ていると思いきや聞こえてこない。360度何回も回るが聞こえない「壊れたのかなあ」と思っていると3番TXが聞こえてきた。急いで聞こえてくる方角を色鉛筆でアクリル板上の地図に線引きをする。その後4番TX、5番TXと聞こえてくるが、1番TXと2番TXが聞こえてこない。私はOTクラスなので1番TX、2番TX、3番TX、4番TXを探索しなくては成らない。4個の内2個しか聞こえない。3番TXは頂上の方角から、4番TXは90度違った方向から聞こえるので距離的にかけ離れている。こんな筈ではと焦りはじめる。「信号がうまく拾えなかったら、高い所へいった方がええで」この大会の3ヶ月前位前にARDF香川主催の勉強会に参加をさせて頂いた時に教えられた事を思い出し頂上を目指す。頂上を目指したが山道の険しい事、蛇行した道を汗を拭き拭きひたすらに走る。少し開けたところに給水ポイントが見えてきた。2人ほどお茶を飲んでいる。私も1杯頂き、飲みながら上を見上げると目の前に頂上が見えている。はやる気持ちを抑えて最後の一踏ん張り、頂上に着くと誰もいない。気を静めて信号に聞き入る、今まで聞こえなかった1番TXと2番TXもよく聞こえる。1番TX、2番TX・・・5番TX、全部聞こえる。首にぶら下げているアクリル板の中に入れている地図を引き寄せ、色鉛筆で1番TXから5番TXの方角を書き込む。1番TXと2番TXは4番TXの反対側に聞こえ、3番TXは頂上付近で聞こえる。3番TXを探してから2番TXに向かう決意をし、3番TXを探し始めるがよく解らない。近くに聞こえるし、麓の方角のからのようにも聞こえる。2〜3回行き来をするが解らない。時計を見るとスタートからもう60分以上過ぎている、3番TXの探索はあきらめようと心に決め、新たな気持ちで2番TXを目指す。(3番TXは頂上から少し下りた20〜30mも離れていない展望台にあったようだ。受信機の信号強度で距離勘を掴んでいたならば捕獲できていたかもしれない。ミスはまだあった。ここまでに60分以上時間をかけているのに、ここから2番TXを探索し、2番TXを探し出しても、そこからゴールまでの距離<高低差約100m>を時間内に辿り着く体力がないことに気がつかなかった事。また2番TXよりも距離の近い4番TXを選択しなかった事。3番

T Xは頂上付近、頂上を挟んで北の麓に1番T Xと2番T X、南の麓に4番T Xと5番T Xが隠れていた。）

2番T Xが聞こえる中学校方面に向かって歩く、もはや走る体力は無くなってきている。中学校近くに来ると人影が多い。運動会の真最中である。通り行く人が私をいぶかしげに見る。（今ARDFの競技中やねんそんな顔して見んといて）と思いながら走りすぎる。2番T Xの信号が強くなってきた。3番T Xの捕獲で失敗をしているので慎重に探索する。境内の近くに紅白の旗が見えた。「あったあ〜。」思わず声が出た。初めて押すパンチ、自然と力



がこもる。横を見るとエンジンの掛かった車の中で笑ってる人がいた。審判員だ。私がうろうろと何回も行き来していたのを楽しんでいたのだろう。時計を見ると残り10分余り、地図を見ると相当な距離を残している。受信機をビーコンに切り替え信号の方向に進むが足も限界近くになってきている。暑さで喉もカラカラ、トコトコ歩いていると後ろから元気な足音が近づいてくる。小柄な女性の選手に「執念やったね。」と激励を受ける。彼女はまだ体力を残しているようで足取りが軽い。心細くなっていた私にも元気が出て、後を追っかけながら話しかける。選手同士話をすると失格になるところだが答えてくれる。話の中で彼女はこの競技に60回以上も参加をしているらしい。「もうタイムオーバだけど、いくら時間がたっても私には搜索隊は出んで」と一言。（後で彼女が山口県の高木さんと知る。優勝を何回もしている猛者、そらあ彼女には搜索隊は出んわなあ）ゴール近くになると彼女は走り出した。私には後を追っかける体力は残っていなかった。ゴールすると同時に「もお〜、死ぬんかとおもった」とへたり込んだ。

P S：初参加の私に高低差200m、走破距離12.000m、所要時間145分、探索個数1個はタイムオーバの失格にはなったが貴重な経験となった。今朝見た美しい大洲富士が「どうや、しんどかったけど楽しめたやろ。もっともっと勉強をしてまた来いや」と言ってるかのようなだった。

訃報のお知らせ

JR5MPO 今村忠明OM 9月3日享年65才でご逝去されました。

OMは50MHzを中心に良く移動運用などをしていました。ARDFにもアクティブで、クラブの行事にも積極的に参加されておりました。8月中旬にあった飲み会にも参加されており元気な方でした。まだまだ我々若輩者を指導していただきたかったのに残念です。心よりご冥福をお祈りいたします。

JA5BQL 板坂国夫OM 9月17日享年84才でご逝去されました。

OMは高松自動車学校の教官を長きにわたって勤められており、家族も含めてお世話

になった方もおられるのではないのでしょうか。クラブのミーティングにも良く参加し、HF帯でもアクティブにご活躍であったそうです。

また、施設に図書を寄付するなどボランティア活動にも熱心だったとお聞きしています。晩年は身体の不調で無線にも出ていなかったようです。心よりご冥福をお祈りいたします。

★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL 香川クラブでは、新入会員を募集しています。

今年はクラブ結成 55 年になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。
クラブに新風を吹き込むためにも、新入会員の募集にご協力ください。

JARL 香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしていますが、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局免許状を取得した方は、その都度お知らせくださいますようお願いします。

特に、家族会員の方が十分に把握できていません。

せっかく取得したコールサインを流し、また再開局するのは不経済です。

**前年度までの会費が未納の方は早急に納入をお願いします。
また、平成 15 年度会費につきましても早急に納入をお願いします。**

会報等印刷発送だけで会費の半分以上を使っています。会費が未納の方は納入してくれている会員の方に負担をかけています。ぜひよろしくをお願いします。

JARL 香川クラブ報

発行責任者	J A 5 A H M	天 野 英 弘
編 集 者	J H 5 L Y W	三 好 伸 幸
	J H 5 W M N	山 口 博 司
	J E 5 P B O	岡 田 光